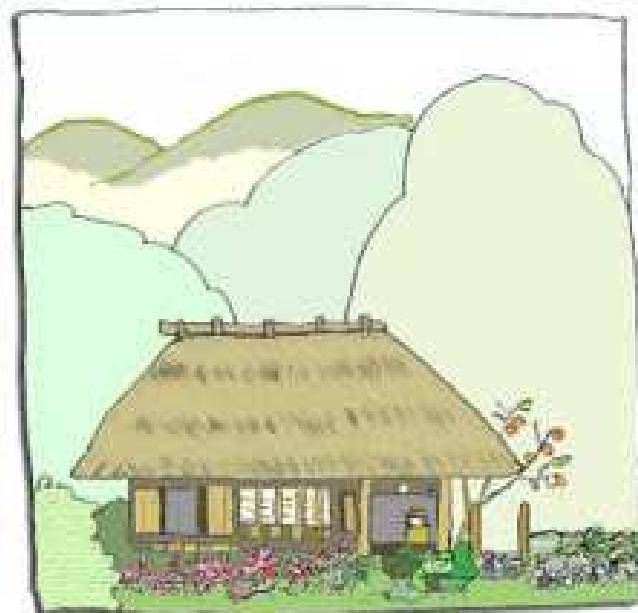


# ふるさと会員のしおり



来者女ロリ



我家 風来山の家

はじめに

このしおりは、ふるさと会員の方のご利用方法などを紹介するものです。

鳳来山の家は、人を愛し、田舎を愛し、自然を味わい、自然と遊ぶことを目的とした会員制の一泊一客の施設です。

ご利用に当たってはグループのうちで1人は会員である必要があります。

会員には、紹介・悠友・団体会員・ふるさと会員の種類があり、種別により各種特典があります。

ふるさと会員制度は、

2019年から始まった有料会員制度です。鳳来山の家を、より味わい、ご自身の実家、第2のふるさととして実感していただく目的で制度化しました。

「もっと自由に気兼ねなく帰ってこられるように」

をコンセプトに、いろいろなご利用の仕方とともにリーズナブルな料金としています。

会員の皆さんと共に、ふるさと鳳来山の家を作り上げていくことが出来たら幸いです。



## 目次

1. ふるさと会員制度について	1
2. いろいろな利用方法と特典	2
3. 実家利用	3
4. ふるさとへ帰ろう会	4
5. ふるさとの自然	5
6. 料金	8
7. Line公式アカウント	9

最新の、料金の詳細は  
ホームページでご覧いただくかお問い合わせください

# 1. ふるさと会員制度について

## ① 趣旨

日々の生活の中で、住んでいるところとは別に、自然に癒されるふるさと、実家があり、普段気軽に行き来できれば豊かな暮らし人生を送れるんじゃないかなと思います。また、災害などに見舞われたとき、実家であればできるだけの支援はしてくれることでしょう。そこで、豊かで、安心な暮らしの一助になればと、ふるさと会員制度を作りました。

まだまだ出来ない事もありますが、ふるさと会員の方々と共に作り上げていただけたら幸いです。

また、自然に囲まれた田舎が無くならないため、地域、行政に対しても働きかけ守っていきたいと考えています。

## ② 制度・資格

ふるさと会員は、年会費支払いによる有料会員制度で各種特典があります。会員になるためには、以下の条件のいずれかを満たすことが必要です。

- a : 1年以上、悠友会員となっている
- b : ふるさと会員による紹介

## ③ 会員期間

初年度：申込日より3月末日まで

継続：4月1日より3月31日までの1年間

## ④ 継続

会費の納入をもって継続とします。

※ 納入は3月31日までに行うことが必要

## ⑤ 年会費

- ・初年度：3月末日までの入会時期等に応じて申込時に納入
- ・継続：3月31日までに年会費を納入
- ・納入：山の家での支払いか銀行振り込み
- ・振込先：ゆうちょ銀行【店名】二一八【預金種目】普通預金【口座番号】6538110  
→銀行振込み後は必ず連絡をお願いします。

※ 最新の年会費はホームページをご覧いただけます。お問い合わせください。

## ⑥ 退会

- ・会員からのお申し出、期限までに会費未納入の場合退会となります。  
また、退会後半年間は再度ふるさと会員となることはできません。
- ・鳳来山の家都合により退会とさせていただく場合があります。

※ 会員都合による退会では会費は返却となりませんが、  
山の家都合の場合、残月数月割りにより返金いたします。

## 2. ご利用方法と特典

### ① ご利用、予約など

- ご利用にあたっては前々日までの予約が必要です（空き状況はHPで確認可能）
- 原則、ご利用の3ヶ月前の月からの受付です（例：8月のご利用→5月1日より受付）  
ただし、8名以上（幼児含む）のご利用が見込まれる場合はこの限りではありません

### ② 普通利用

普通利用とは、通常の一泊2食のご利用の方法です

- 宿泊料金 : 大幅な割安料金
- チェックイン : 13時以降（一般会員は15時以降）
- チェックアウト : 12時まで（一般会員は10時まで）

そのほか、各種特典があります

※ 夕食メニュー（グループ同一のものを選んでいただきます）

- バーベキュー
- しゃぶしゃぶ
- 手巻き寿司と揚げたて天ぷら
- The アヒージョとカルパッチョ
- 田舎料理（家庭料理に近いものです）
- ピザパーティー（追加料金が必要です）

### ③ 実家利用

実家利用とは、利用可能な期間内で、食材を持込み、食事の支度、後片付け寝具等の準備と片付け、利用後の掃除などを、山のおやじと協力して行う利用方法です。

※ご利用できない期間があります

- 年末始（12/28～1/3）
- ゴールデンウィーク期間（4/28～5/5）
- 7/15～10/10の、土、日、祝祭日およびその前日

### ④ 設備利用の特典

ピザ窯、燻製器、バーベキューコンロなどの設備を無料で利用できます。

※薪、炭、燻煙チップなど、山の家にあるものを使う場合は実費をいただきます

### ⑤ ふるさとへ帰ろう会

年2回、春と秋にふるさと会員と地元、山の家運営にご協力いただいている方々でピザ広場にて集いを会費制で開催します。ふるさと会員の方は、同伴者1名まで参加可能です。

春：4月4日～10までの土曜日と翌日曜日（メインは日曜日・花見で昼食）

秋：10月 第2土曜日（メインは夕食でピザパーティー）

※ 詳細はホームページで（山のこだま→ふるさと会員企画）

### ⑥ 緊急避難・援助（検討中）

ご自宅が「激甚災害」指定地域となり、居住が困難となった場合、一時避難所として低料金でご利用いただくものです。

※ 大災害時代といわれる今

「激甚災害」指定は全国でこの5年間に24回指定されています（2021年1月）

### 3. 実家利用

ご利用にあたって

- ・食材、飲み物などは用意し持ち込んでください
- ・ゴミ、空き缶、空き瓶などはお持ち帰りください
- ・支度、片付けのほか、帰る前に宿泊部屋などの簡易な掃除をお願いします

a: ご利用できない期間

- ・年末始 (12/28~1/3)
- ・ゴールデンウィーク (4/29~5/5)
- ・7/15~10/10 の、土、日、祝祭日およびその前日



## 4. ふるさとへ帰ろう会



春のひと時、ピザ広場にある1本の桜が、美しい新緑と、  
寒狭川の清流との素晴らしいハーモニーで、心地よいメロディーを奏でます。  
各地の桜の名所も良いですが、小鳥のさえずりとせせらぎと、いっぱいのおいしい  
空気の中、豊かな時間を味わうのも良いものです。

秋、虫の音を聞きながら満天の星空の下、ピザ窯を囲んで焼きたて熱々のピザを  
楽しむのは昔からの夢でした。、自然と輪ができる、いっぱいの楽しい語らいが時間の  
経つのを忘れさせてしまいます。秋の夜長、深い味わいの時が刻まれていきます。

### ☆ふるさとへ帰ろう会

参加資格 ふるさと会員+一緒に帰郷される方（1名まで）  
山の家の地元（鳳来西地区）、ふるさと作りを応援していただける方

月　　日　　4月3日～4月10日までの土曜日と翌日曜日　　日曜日宿泊も可  
10月　第2土曜日、日曜日

内　　容　　ふるさとの過ごし方は、会員相互で決めていきます  
当面はピザパーティー等を中心に行います  
4月　土曜日　　山菜採り、ピザ生地作り  
日曜日　　お花見会／昼食（花の咲き具合は？ですが）  
※ ピザを中心に色々  
10月　土曜日　　栗拾い（木に残っていれば）  
　　ピザパーティーのタベ／夕食  
日曜日　　栗きんとん作り（栗があれば・・・）など  
※ メインの4月・昼食、10月・夕食のみの参加もOKです

会　　費　　内容によりますので都度ご確認ください

申し込み　　なるべく早く（最低でも2週間前までにお願いします）

その他　　食事の準備、片付け。寝具の準備片付け掃除等は協力し行います

## 5. ふるさとの自然

鳳来山の家の真ん前に流れる寒狭川の源氏橋周辺は、従来の開発の手を免れ、護岸工事もなされていなかったことから、多様な生物が生息しています。

また、約8300万年前に形成されたと考えられている露頭がよきによきと顔を出している源氏橋から見る上流の風景は、寒狭川を囲う貴重な自然環境と相まって、豊川上流部でも指折りの景観となっています。

これらを守り、育てることが、消滅の危機にある地域を盛り上げる唯一の手段と考えますし、地域外の多くの方々の「ふるさと」の原風景となることでしょう。

### ① 生きもの達(さかな)

魚種は豊富で、アユ、ウナギ、アマゴ、カワムツ、アブラハヤ、ウグイ、カワヨシノボリ、シマドジョウ、カマツカなどが見られます。

また、付近では生息が危惧されていたスナヤツメ、ハス、カマキリも確認されさらにこのあたりから上流は天然記念物の「ネコギギ」の生息地でもあり、多くの魚種が生息する、源氏橋周辺、只持周辺はそっと見守っていきたい環境です。

布里ダム、横川ダムではコイの遊泳が見られます。



ネコギギ

体長15cm程のナマズの仲間で1977年国の天然記念物に指定されました。

生息数は少なく、絶滅危惧種となっています。



カマキリ（アユカケ）

最大で体調30cm程になるカジカの仲間で、冬、沿岸で産卵し、春、3cm程度になると川に遡上する絶滅危惧種となっています。



アユ

河口付近でふ化した仔アユは海で暮らし、春、稚鮎となり川を遡上、縄張りを持ち成長し、秋、落ちアユとなって再び河口へ戻り産卵し1年という一生を終えます。新緑の初め、清流に身を躍らせる姿は実に美しく、まさに初夏の使者です。清流の女王と呼ばれます。



アマゴ

サツキマスの海へ戻らない河川残留型の魚で体長は35-50cm程度になります。また、30cm程度になるとパームマークが薄れるものもあります。

## ② 生きもの達(とり)

鳥類についても、毎年貴重な種が目撃されたり鳴き声を聞くことができます。5月には源氏橋の少し上流の左岸の木に毎年「オオルリ」が飛来し、大きな声で鳴きかわしています。6月には、大変珍しい「アカショウビン」の声を源氏橋周辺で毎年必ず聞くことができます。さらには、源氏橋の下をくぐり「カワセミ」、「ヤマセミ」が川沿いに飛翔する姿を目撃することもできます。

そのほかにも、山の家の母屋の軒下に「キセキレイ」が巣を作ったり、早春には朝5時頃になると、庭の小枝にとまつた「ウグイス」が大きな声で目覚まし代わりにさえずつたりととにかく多くの種類の鳥たちと出会うことが出来ます。



### カワセミ

全長17cmぐらいの美しい鳥で飛ぶ宝石と呼ばれています。河川や湖沼の枝や岩などに止まっていて、水面に飛び込んで魚をとったり水浴びもします。土の崖（がけ）の斜面に穴を掘って繁殖します。鳴き声はチイーッと細く鋭く鳴きます。



### キセキレイ

黄色い腹が特徴で、全長20cmほどです。川や池沿いの地上にすみ、秋冬には南下するものもいます。鳴き声はチチン、チチンで、チチチチッと細く鋭い声でさえずることもあります。



### ウグイス

全長は15.5cmほどの目立たない鳥で、全国の平地から山地の林やその周辺にある藪で繁殖します。

「ホーホケキョ」。この鳴きは知らぬ人はいない、日本人にいちばん親しまれている鳥といえるでしょう。山の家では、早春の朝早くから庭の木の枝にやってきてはよく鳴きます。



### オオルリ

全長：16cm程の夏鳥で、東南アジアで越冬したあと飛来し繁殖します。

雄の背中は尾も含め光沢のある青で、コルリ、ルリビタキなど共に、「青い鳥」御三家の一つで、その声も美しく日本三鳴鳥の一つです。（他はウグイスとコマドリ）雌は褐色でキビタキ雌に似ていますが、少し大きいです。



### アカショウビン

全長27cmほど。夏鳥で、よく繁った樹林に生息し、枯木などに穴を掘って巣にします。さえずりはよくひびく「キヨロロロロロ・・・」と段々小さくなる声が特徴です。火の玉が燃えているような美しい鳥ですが、薄暗い深い森の奥で暮らすため、声は聞こえても、なかなか見ることはなく、山の家近くに代々住む方々の多くも存在すら知らないという、まさに幻の鳥です。

### ③ 寒狭川の自然

源氏橋から上流を眺めると、源氏橋の足元から上流にかけて清流に洗われる露頭を見ることができます。この露頭は「三都橋花崗岩」と称され約830万年前に形成されたと考えられています。このような露頭がニヨキニヨキと林立する地形は大変貴重なものと思われ、鳳来寺山自然科学博物館友の会のページでは「新城の地質百選No.45「三都橋花崗岩」」として紹介されています。

源氏の寒狭川を囲う貴重な自然環境と山村風景は、いまや日本全国を見渡しても少なくなり、今後ますます貴重なものとなるものと思われます。特に源氏橋から見る上流部の風景は、豊川上流部でも指折りの景観であり、かけがえのないものです。ひときわ高くそびえる花崗岩の露頭は、かつて、季節になると岩に咲く岩ツツジの紅色の花に取り囲まることから、地元では「紅岩」と呼ばれており、周辺の露頭群を含めて一帯が貴重な風景遺産となっています。（盗掘などで失われた岩ツツジは復活しつつあります）

都市近郊の新城市の一角にこの様な手つかずの風景が残っていたことが奇跡であります。地域の大きな財産であり、今後も守っていくことが、訪れる人の癒される心に響く「ふるさと」となって刻まれていくことでしょう。



露頭

野外において地層・岩石が露出している場所をいいます。

## 6. 料金

年会費をいただくことにより、何度も気楽に帰って来ることが出来るような料金としました。

皆様の「ふるさと」、「第2の実家」として、  
それぞれのスタイル、リズムでご利用いただけると幸いです。

**★ 現在の料金・詳細は  
ホームページでご確認いただくか  
お問い合わせください**

## 7. 鳳来 山の家・Line公式アカウント

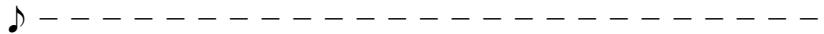
鳳来山の家 ふるさと会員専用 LINE公式アカウントです  
お知らせ、お問い合わせなどで使います。また、「会員のし  
おり」、「予約状況」、「料金」（Ver2より）も簡単にみら  
れます。予約ページへも簡単に行けるようになります  
(Ver2より)

よろしかったら  
下記、QRコードからウェーブサイトへ行きご登録下さい  
。



鳳来山の家 LINE公式アカウント登録

1. スマホでQRコード読み取り
2. 表示されるリンクを開き友達登録
3. トークでスタンプなど何でも良いので  
メッセージを送る。



<>我家 鳳来 山の家

おやじ 原田高明

新城市愛郷字谷上 1 - 1

電話 0536-36-0678

Mail hourai@home.email.ne.jp

URL <http://www.ne.jp/asahi/hourai/yamanoie/>

Blog <http://yamanoie.asablo.jp/blog/>

